

【よびかけ】

発達への願いと明日の実践とを結ぶ 『新版 教育と保育のための発達診断』

「発達診断」とは、子どもや障害のある人びとの発達への願いや悩みを、発達理論に依りながら解き明かしていくことです。

保育所、幼稚園、認定こども園、児童発達支援の保育・療育や乳幼児健診や親子教室などで働くみなさん。発達をつまずきはあっても、遊びや生活のなかで楽しさを覚え、友だちといっしょにいろいろなことに挑戦し、豊かに発達してほしいと願っていることでしょう。

小中学校、特別支援学校、放課後等デイサービス、放課後児童クラブなどの学齢期の教育・支援で働くみなさん。子どもの本当の願いが見えなかったり、何を大切にして実践したらよいかが見つめなくて苦しいときもあるでしょう。

青年・成人期の地域生活や就労支援で働くみなさん。この労働や活動が障害のある人びとの喜びになっているのか、彼らはどんな生活や人生を求めているのかを深く問いたいときもあるでしょう。

その願いや問いを大切にして日々の実践を創造するために、このテキストを作りました。たくさんの仲間を誘って、本セミナーにご参加ください。ここで学んだことを、職場や地域サークルなどで、いっしょに話しあってください。今、みなさんがつかんでいること、大事にしようと思っていることのなかに、答えにつながる何かがあり、潜んでいるのだと思います。本セミナーが、それを見つけ出す手がかりになることを願ってやみません。

テキスト編者

白石正久(龍谷大学名誉教授)・白石恵理子(滋賀大学教授)

プログラム

【セミナーを受講するにあたって】

白石正久さん 白石恵理子さん



河原紀子さん
(共立女子大学)

1. 物を介して人と関わる 乳児期後半の発達と発達診断

移動運動の発達によって活動範囲が広がり、座位が安定して解放された両手は物や人との関わりを求めています

2. 「～したい」の気持ちを育てる 1歳半の発達の姿と保育

おとなや友だちと気持ちを通わせるなかで、自分の意図をはっきりさせ、相手にも意図があることに気づいていきます



西川由紀子さん
(京都華頂大学)

寺川志奈子さん 3. “大きい自分になりたい” 自我がふくらむ



(鳥取大学)

2, 3歳の発達と発達診断

「ジブンで」「見せて」にこたえる信頼できる人間関係の安心感の上に誇らしい自分を見出し、生活の主体者になりゆきます

教育と保育のための 発達診断セミナー

発達への願いと明日の実践を結ぶ

2023. 6.11 (日)

13:00~16:40 予定

(見逃配信あり)

オンライン ライブ

NPO 法人

発達保障研究センター・全国障害者問題研究会 共催

教育と保育のための発達診断セミナー

こんなセミナーです

- 「発達について学びたい」「障害があるってどうということなんだろう」「よりよい実践をつくりたい」など、保育・療育、教育、福祉に携わるみなさんの切実な声にお応えするセミナーです。
- 受講した方からは「出会う子どもたちの姿と重なり、新たな発見がありました」「〇〇ができたか」「ばかりが問われる昨今、結果にいたるかけがえのないプロセスの値打ちということに気づきました」といった感想が寄せられています。
- 職場の仲間や友人との学習会や、研修としても。

参加申込は

全国障害者問題研究会ホームページから

受付期間

3月22日～6月4日



QRコードまたは URL からアクセス
<http://www.nginet.or.jp>

参加費

一般 5,000 円 全障研会員 3,000 円
学生・障害者 2,000 円

お問い合わせ

電話番号 080-4332-2601 土日休日除く 9 時～17 時

メールアドレス s2023@nginet.or.jp

特定非営利活動法人 発達保障研究センター

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-15-10 西早稲田関口ビル 4F
全国障害者問題研究会 内

このセミナーのテキストは・・・

- 受講にはテキストをお手元にご用意ください。

白石正久・白石恵理子 編

『新版 教育と保育のための発達診断 下』

発達診断の視点と方法

発達診断とは、発達検査のことではありません。発達診断にあたっておさえておくべき子どもの発達のみちすじを大きくとらえた理解と分析をまとめました。各時期の発達診断課題とその見方、保育・教育の課題は何かを述べます。



定価 2,750 円

発達保障のための子ども理解の方法 木下孝司/発達保障の視点と発達診断 河原紀子/2歳 乳児期後半の発達と発達診断 松田千都/3歳 1歳半の質的転換期の発達と発達保障 西川由紀子/4歳 2～3歳の発達と発達保障 寺川志奈子/5歳 4歳の質的転換期の発達と発達診断 藤野友紀/6歳 5～6歳の発達と発達診断 服部敬子/7歳 7～9歳の発達と発達診断 楠凡之/「発達の障害」と発達診断 白石正久

セミナーに申し込んだ方にはテキスト等のご購入を案内いたします

全障研出版部へは→



- 目の前の子どもの姿に学びつつ幾度も繰り返しテキストをたどることを願って編まれています。

「教育と保育のための発達診断セミナー」は、2020年に全面改訂した『新版・教育と保育のための発達診断』上下巻がテキストです。これまで全国で学習の輪を広げてきました。今回のセミナーは、「下」の執筆者を講師として、保育、療育、教育などの実践に役立てていただきたい内容です。

ご期待ください

次回 2023 年度 11 月 12 日 (日) 予定

教育と保育のための発達診断セミナー

11 月セミナーの詳細は 8 月以降にご案内の予定です

『新版 教育と保育のための発達診断』上巻をテキストに、「発達理解の基本視点——ライフサイクルと発達診断の役割」を内容として

- ①障害の早期発見と発達診断
- ②学校教育と発達診断
- ③発達の障害と発達診断の視点

3つの講義